

土手崎三十丁ふるさと保全会〔大郷町〕

地区概要	取組面積：78.1ha（田78.1ha） 資源量：水路 11km 農道 7km ため池 一箇所
令和4年度交付金	農地維持支払交付金 1,405千円 資源向上支払（共同活動）交付金 1,312千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 ー千円
地域の概要	本地区は、東西に一級河川の吉田川が流れ、町の中心に位置した水田地帯です。春には、ウグイスやカッコウなど鳥の鳴き声が聞こえ、冬には、多くの白鳥が水田地帯に飛来し、餌を食べている姿を見ることができます。このように年間を通してのどかな地域です。
取組みの概要	活動組織については、構成員71名で農地および農業用施設の保全・維持活動を行っています。基本的活動としては、施設の点検、機能診断、水路や農道の補修、草刈り、泥上げ等を行っています。 また、環境保全活動としては、農道や水路のゴミ拾いのほか、老人クラブとの花壇植栽活動、地域の子どもたちとの生き物調査等、地域が一体となって活動を行っています。
取組みによる効果	花壇や農道の路肩での植栽活動のほか、定期的に農道等の草刈りを行っているため、景観が良くなってきています。 また、地域全体で活動に取り組んでおり、農業者、非農業者が一体となって、地域の活性化が図られています。
今後の課題	人口の少ない本地区にとっては、年々高齢化が進み、取組者が減少している中で、若年層の後継者不足も課題となっており、草刈りなどの作業を行う際には大変苦労しています。
その他	中高年層の婦人の方々との交流を図りながら、除草作業のボランティア活動を行っています。



用水路の泥上げ



生き物調査



農道の砂利敷き



水路の草刈り



老人クラブによる植栽活動



農道の草刈り